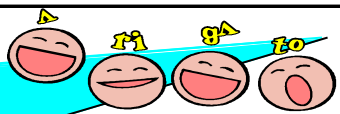


琴平自動車株式会社



私たちは返品を笑顔でお受けします。

《経営理念》

カーメンテナンスサポート業を通して安心と信頼の輪を広げる



NO. 221 令和 3 年 12 月号

<http://kotohira-motors.com>



年末・年始のお知らせ	2021年12月						
	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
	日	月	火	水	木	金	
琴平自動車(株)	●	○	○	●	●	●	●
トヨタ部品大阪共販(株)	●	○	○	●	●	●	●
日産部品近畿販売(株)	●	○	○	●	●	●	●
マツダパーツ近畿	●	○	○	●	●	●	●
三菱自動車ロジテック(株)	(25日~) ●	●	○	●	●	●	●
(株)ホンダパーツ近畿	●	○	○	●	●	●	●
(株)スズキ自販近畿	●	○	○	●	●	●	●
大阪ダイハツ販売(株)	●	○	○	●	●	●	●
大阪スバル(株)	●	○	○	●	●	●	●
UDトラック(株)	●	○	○	●	●	●	●
三菱ふそうトラック・バス(株)	●	○	○	●	●	●	●
大阪日野自動車(株)	●	○	○	●	●	●	●
滋賀日野自動車(株)	●	○	○	●	●	●	●
いすゞ自動車近畿(株)	●	○	○	●	●	●	●
外車部門	●	○	○	●	●	●	●
優良部品販売	●	○	○	●	●	●	●

大型車のタイヤ脱落、10年で12倍 95%が歩道に近い「左後輪」

大型トラックやバスのタイヤが走行中に外れる事故が後を絶たない。10年間で約12倍に急増し、昨年度は過去最多の131件。特に冬が多かった。外れるタイヤの95%は「左後輪」だ。歩道に近い側ばかりが外れる危険な状況だが、確たる理由はわかっていない。

大型車のタイヤは重さ100キロ、直径1メートルにもなり、歩行者や周囲の車にぶつかれば命に関わる。2002年には横浜市で、部品の欠陥によってトレーラーのタイヤが外れて母子3人が死傷する事故が起き、社会問題になった。

それ以降、国土交通省が04年度から、8トン以上のトラックと定員30人以上のバスで起きたタイヤ脱落事故の集計を公表している。これによると、事故はいったん減ったが、11年度(11件)を底に増加に転じ、昨年度は131件。人身事故はなかったものの、過去最多を更新した。直近4年間でも約2倍に急増した。

発生は冬に集中。昨年度は3分の2が11~2月の4カ月に起きた。

2022年1月	1/1日	2日	3日	4日	5日	6日
	土	日	月	火	水	木
琴平自動車(株)	●	●	●	●	○	○
トヨタ部品大阪共販(株)	●	●	●	●	○	○
日産部品近畿販売(株)	●	●	●	●	○	○
マツダパーツ近畿	●	●	●	●	○	○
三菱自動車ロジテック(株)	●	●	●	●	○	○
(株)ホンダパーツ近畿	●	●	●	●	○	○
(株)スズキ自販近畿	●	●	●	●	○	○
大阪ダイハツ販売(株)	●	●	●	○	○	○
大阪スバル(株)	●	●	●	○	○	○
UDトラック(株)	●	●	●	○	○	○
三菱ふそうトラック・バス(株)	●	●	●	○	○	○
大阪日野自動車(株)	●	●	●	○	○	○
滋賀日野自動車(株)	●	●	●	○	○	○
いすゞ自動車近畿(株)	●	●	●	○	○	○
外車部門	●	●	●	○	○	○
優良部品販売	●	●	●	○	○	○

○ 営業日
● 休業日



大型車の「おちない」合言葉は「おちない」
安全運転を心がけよう！
確認しよう！大型車の車輪脱落を防ぐ4つのルール

おきまりのトルクで
きちんと締め付けを
確認しよう！

ちゃんと増し締め
交換後

つとめて
ボルトは
さめ出ない！

やめてよ？
ボルトとナットは
適正か？

一日一回の点検点検
タイヤに異常がないか、エアプレッシャーは適切か、

エアプレッシャー
確認しよう！

こういった傾向から、国土交通省は冬用タイヤへの交換作業に原因があるとみている。交換の際のナットの締め付けが足りなかったり、100キロ程度走行後に再び締め付けを行う「増し締め」の作業を怠ったりしたことが脱落につながっている恐れがあるという。

ただ、冬用への交換は以前から行われており、近年の急増の理由として、これだけでは説明が付きづらい。国土交通省の担当者は、「スリップ防止対策で融雪剤の散布が増えていることも一因では」と推測。融雪剤に含まれる塩化カルシウムでホイールなどの腐食が起き、結合部の緩みにつながる可能性があるという。

来年、2022年1月5日(水)は
会社行事のため、午前中までの営業になります。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。



琴平自動車株式会社

